

9-1 主観的包括的評価（SGA）で用いる評価項目である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 体重変化
- (2) 消化器症状
- (3) 食物摂取状況
- (4) 血清アルブミン値
- (5) 上腕三頭筋皮下脂肪厚

9-2 入院患者に2,000 kcal、たんぱく質 62.5 gの常食を提供した。この食事の NPC/N（非たんぱく質エネルギー／窒素）比（kcal/gN）である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 150
- (2) 175
- (3) 200
- (4) 225
- (5) 250

9-3 肥満に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 原発性肥満では、体重管理と原因疾患の特定を平行して行う。
- (2) 症候性肥満は、過食と運動不足が主要因である。
- (3) 高度肥満は、BMI 45 kg/m²以上をいう。
- (4) 超低エネルギー食は、600 kcal/日とする。
- (5) インスリン感受性に異常はみられない。

9-4 肝臓での糖新生を抑制作用のある経口糖尿病薬である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ビグアナイド薬
- (2) チアゾリジン薬
- (3) スルホニル尿素薬
- (4) GLP-1 受容体作動薬
- (5) α -グルコシダーゼ阻害薬

9-5 非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) NAFLD は、皮下脂肪蓄積が発症や病態の進展に関与している。
- (2) NAFLD から、アルコール性脂肪肝へと進展する。
- (3) 食事療法では、精製された糖質を積極的に摂取する。
- (4) 糖尿病を合併している場合には、糖尿病の食事療法を実施する。
- (5) 運動療法では、有酸素運動を積極的に行う。

9-6 高尿酸血症・痛風に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 治療目標値は、血清尿酸値 8.0 mg / dL 未満である。
- (2) 乳製品の摂取は、制限する。
- (3) アルコールの過剰摂取は、厳に慎む。
- (4) プリン体摂取量は、600 mg / 日未満に制限する。
- (5) 痛風発作時には、尿酸排泄促進作用のあるプロベネシドを服用する。

9-7 CKD（慢性腎臓病）に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) CKD の診断基準は、糸球体濾過量（GFR）60 mL / 分 / 1.73 m² 未満が 1 か月以上持続することである。
- (2) 重症度分類には、蛋白尿、GFR、血清アルブミン値を用いる。
- (3) 腎性貧血では、大球性正色素性貧血を呈する。
- (4) ステージ 1 では、食塩摂取量は制限しない。
- (5) 利尿薬を服用する場合、血清カリウム濃度をモニタリングする。

9-8 21 歳女性、大学 4 年生。身長 160 cm、体重 45 kg。「半年前から立ち上がる瞬間などにふくらはぎがつりやすい」との訴えで来院した。来院時は、体温 36.0℃、血圧 90/62 mmHg、脈拍 88 回 / 分。また、問診により、体重が 1 年で 10 kg 減少したこと、月経は半年前から止まっていること、むし歯が 3 本あり治療中であること、頬の腫れが気になることを訴えていた。患者のふくらはぎがつるといふ症状の原因として、最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 筋肉痛
- (2) 熱中症
- (3) カリウム欠乏
- (4) ビタミン B₁ 欠乏

9-9 胃全摘術後の巨赤芽球性貧血に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 胃全摘直後に発症する。
- (2) 神経症状がみられる。
- (3) ハンター舌炎がみられる。
- (4) 血清総ビリルビン値の低下がみられる。
- (5) 葉酸の積極的な摂取を勧める。

9-10 妊娠糖尿病に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 妊娠糖尿病は、妊娠前より糖尿病と診断されている場合をいう。
- (2) 糖尿病合併妊娠では、児は出生後に高血糖になりやすい。
- (3) 妊娠糖尿病の患者では、妊娠高血圧症候群の合併頻度が低下する。
- (4) 妊娠時の血糖管理では、食事療法およびインスリン療法を行う。
- (5) 朝食前の血糖値は、120 mg / dL 以下を目標とする。

次の文を読み「9-11」、「9-12」に答えよ。

63歳、女性、主婦。身長158cm、体重50kg。50歳で肝硬変と診断された。全身倦怠感、食欲低下、腹水、くも状血管腫を認めた。血液検査所見は、AST 65 IU/L、ALT 72 IU/L、血清アルブミン 2.5 g/dL、血清アンモニア 93 μ g/dL（基準値 40 ~ 80 μ g/dL）であった。

9-11 本症例の病態および検査値の変動に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) フィッシャー比の上昇
- (2) 血液凝固能の上昇
- (3) 血清ビリルビン値の上昇
- (4) 血漿膠質浸透圧の低下
- (5) 門脈圧の低下

9-12 本症例の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) LES (Late Evening Snack) 食を勧める。
- (2) 芳香族アミノ酸を摂取する。
- (3) たんぱく質摂取量を 2.0 g/kg 標準体重 / 日とする。
- (4) エネルギー摂取量を 20 ~ 25 kcal/kg 標準体重 / 日とする。
- (5) 食物繊維の摂取を制限する。